EPSON

フォトマッハジェット・カラープリンタ

MC-9000

開梱と据置作業を行われる方へ

はじめに必ずお読みください

本書は、本製品の搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。
作業を安全に正しく行うために、必ず本書の手順に従ってください。

また、本書が入っているビニール袋には以下の物が同梱されています。

● お客様情報カード

このカードは、お客様に情報やご連絡などを差し上げる際に使用しますので、必要事項をご記入いただき、必ずご返送ください。

● 保証書発行請求書

販売店様へのお願い

本製品につきましては、弊社にてお客様情報を登録させていただいた後、設置日より1年間有効の保証書を発行いたします。つきましては、設置などの作業が終了し、本製品の正常動作を確認されましたら、お手数でも本「保証書発行請求書」の各項目に必要事項をご記入いただき、1枚目のみを添付の返信用封筒に入れ、弊社まで郵送くださいますようお願いいたします。
なお、本「保証書発行請求書」を返送されない場合や必要事項の記入漏れなどがございますと、保証書が発行できず、万が一の故障の場合でも有償修理となり、各種サービス・サポートが受けられませんので、必ずご返送くださいますようお願いいたします。

● 返信用封筒

● 名刺ホルダ

保守担当者の名刺を入れて、本製品に貼付してください。

4012821-00
xxx

●開梱から据置までの作業概要

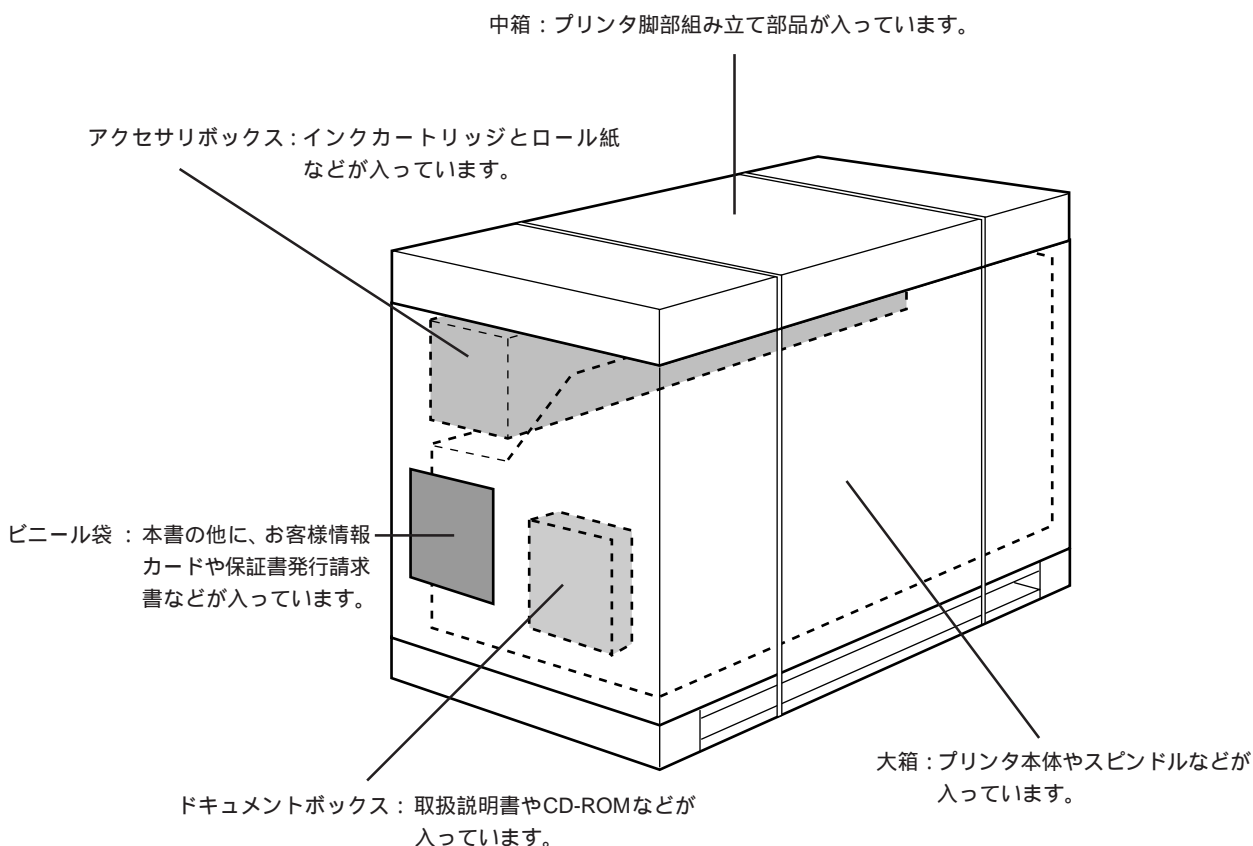
本製品は以下のように梱包されています。

中箱：プリンタ脚部組み立て部品が入っています。

アクセサリボックス：インクカートリッジとロール紙などが入っています。

ビニール袋：本書の他に、お客様情報カードや保証書発行請求書などが入っています。

大箱：プリンタ本体やスピンドルなどが入っています。

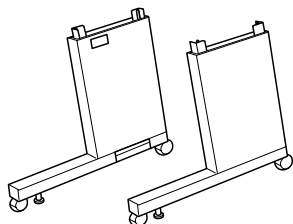
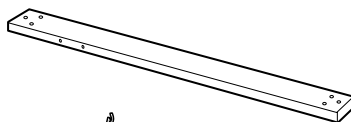
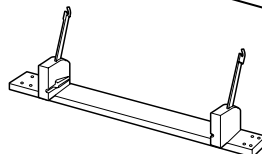
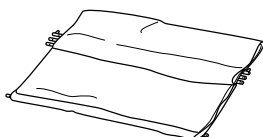
ドキュメントボックス：取扱説明書やCD-ROMなどが入っています。

開梱から据置作業を行うために必要な作業スペースは 4 x 4 x （高さ）2 m 以上です。

開梱から据置までの作業の流れは次の通りです。

1. **脚部ユニットの箱（中箱）を開けて、内容物の確認をします。** ☞3ページ
2. **脚部を組み立てます。** ☞4ページ
3. **プリンタ本体の箱（大箱）を開けて、内容物の確認をします。** ☞6ページ
4. **プリンタを脚部に取り付けます。** ☞7ページ
5. **据置に適した場所にプリンタを置きます。** ☞10ページ

●脚部ユニット内容物の確認

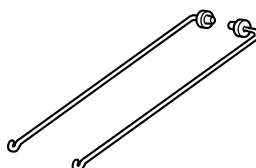
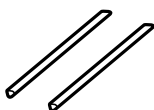
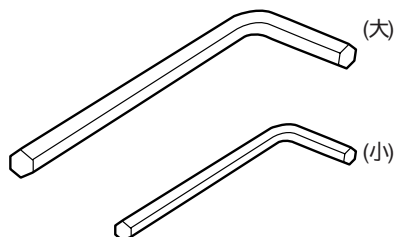
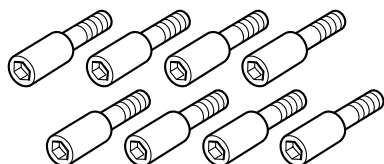
脚部ユニットの箱（中箱）には以下の物が入っています。

□脚(左右各 1 個)

□脚つなぎ(上下各 1 個)

□紙受け用バスケット

□トレイフック(左右各 1 個)

□ピン(2 個)

□六角棒レンチ(2 種類)

(大)

(小)

□ボルト(4 種類)

Ⓐ六角穴付きボルト（M6x30）（8 個）

Ⓑ六角穴付きボルト（M6x10）（6 個）

脚部をプリンタ本体に取り付ける際に使用するボルトです。

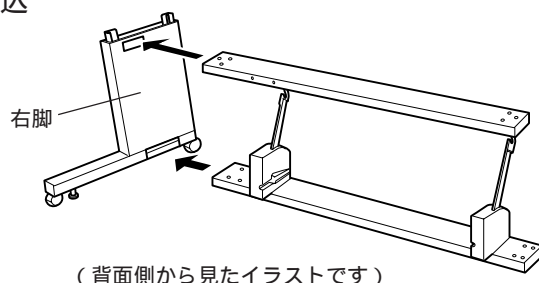
Ⓒ六角穴付き皿ボルト（M6x12）（2 個）

Ⓓ六角穴付きフランジボルト（M6x12）（2 個）

●脚部の組み立て

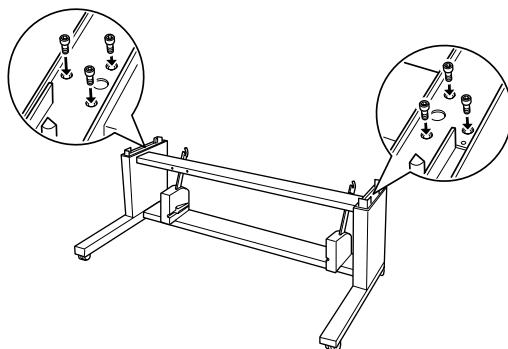
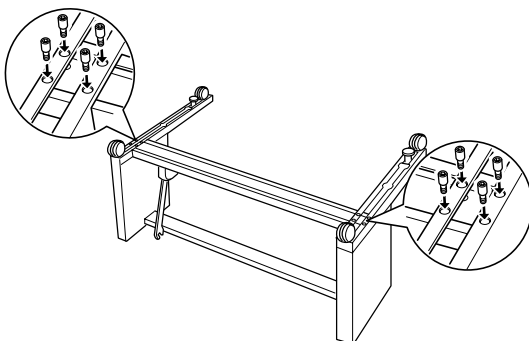
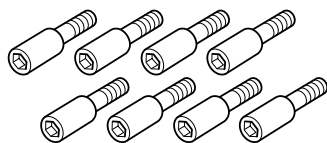
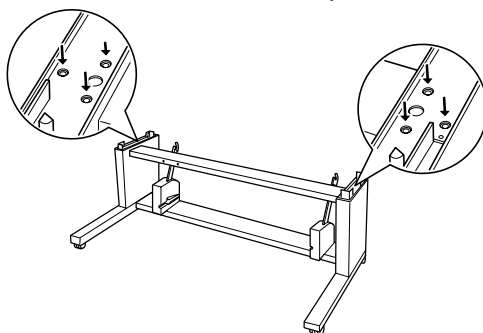
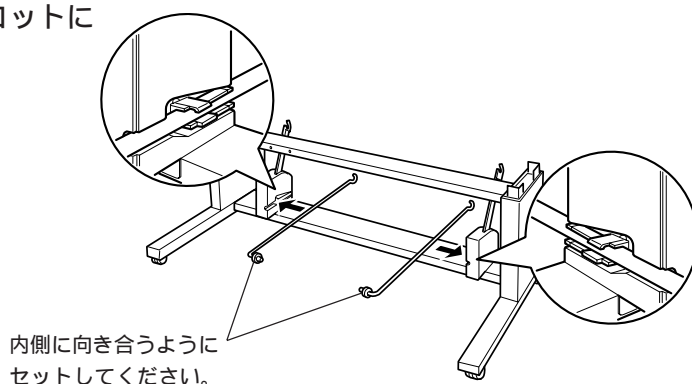
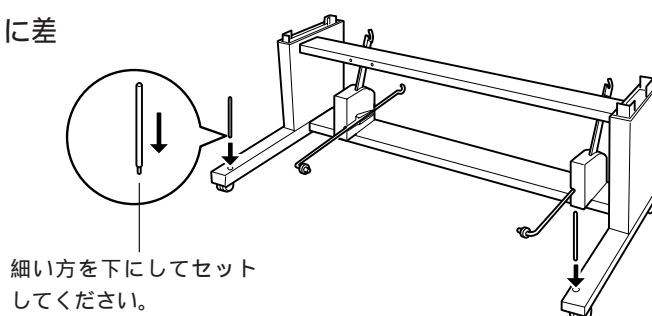
以下の手順でプリンタ脚部を組み立てます。

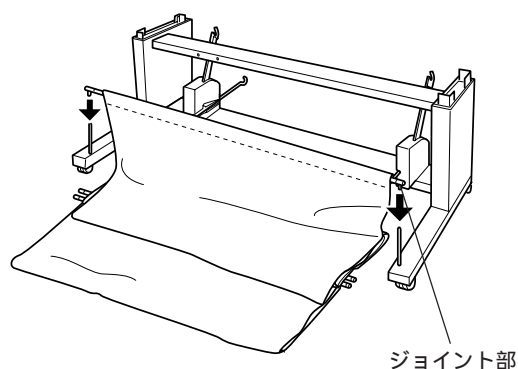
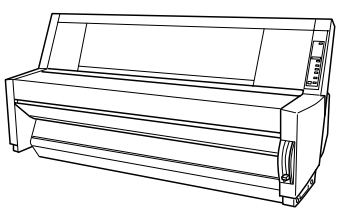
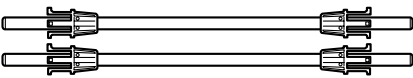
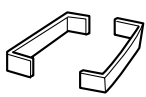
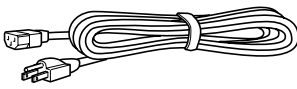
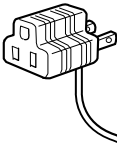
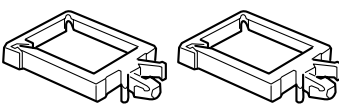
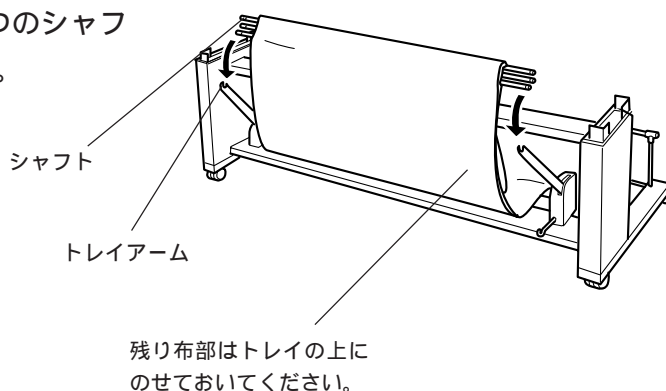
⚠注意
本作業は必ず2人以上で行ってください。組み立て完了後の脚部の重量は約22kgです。

❶ 右脚に脚つなぎ(下と上)を図のように差し込みます。

（背面側から見たイラストです）

❷ 左脚に脚つなぎ（下と上）を差し込みます。

❸ 脚つなぎ(上)をレンチ(大)を使って六角穴付きボルトⒷで仮止めします(6箇所)。

ネジは外れない程度に取り付けてください。

❹ 脚部をひっくり返して、脚つなぎ(下)をレンチ(大)を使って六角穴付きボルトⒶできつく締めてしっかり固定します（8箇所）。

❺ 脚部をひっくり返して、仮止めした脚つなぎ(上)をレンチ(大)できつく締めてしっかり固定します。

❻ 左右のトレイフックを脚部のスロットに図のように挟み込みます。

❼ ピンを左右の脚の後方の穴に図のように差し込みます。

❽ 紙受け用バスケットの左右のジョイント部をピンに差し込みます。

折り目のある方が裏面です。裏面が下になるようにセットしてください。

❾ 紙受け用バスケットの残り3つのシャフトをトレイアームに掛けます。

以上で脚部の組み立ては終了です。続いて、組み立てた脚部にプリンタ本体を取り付けます。

●本体内容物の確認

以下の内容物の確認は、プリンタの組み立て作業を進めながら随時行ってください。

プリンタ本体の箱（大箱）には以下の物が入っています。

□プリンタ本体

□スピンドル(2 本)

プリンタ本体左側のスチロール内

□脚部カバー（左右各 1 個）

プリンタ本体右側のスチロール内

□電源ケーブル

□ 3 芯 2 芯変換コネクタ

電源ケーブルのプラグに接続されています。

□クランプ（2 個）

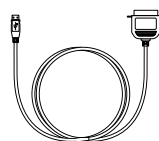
電源ケーブルを脚部に取り付けるときに使用します。

ドキュメントボックスには次の物が同梱されています。

□スタートアップガイド

□ CD-ROM（2 枚）

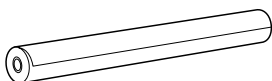
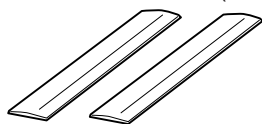
- プリンタソフトウェア CD-ROM
- TempWriter CD-ROM

□ USB 変換ケーブル

USB コネクタをもったコンピュータと本機を接続します。

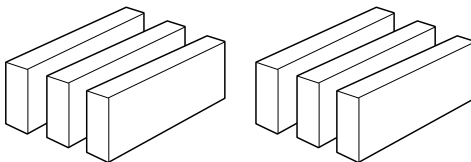
アクセサリボックスには次の物が同梱されています。

□ロール紙（MC 厚手マット紙ロール 5m ）

□手動カッター

クロス紙をカットするときに使用します。

□ロール紙固定ベルト(2 本)

プリンタにセットした未使用時のロール紙の巻きほぐれを防止するベルトです。

□インクカートリッジ(6 色)

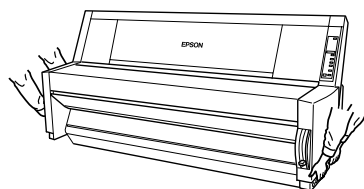
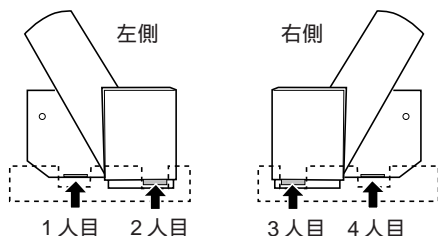
（ブラック・シアン・マゼンタ・ライトシアン・ライトマゼンタ・イエロー）

●プリンタの組み立て

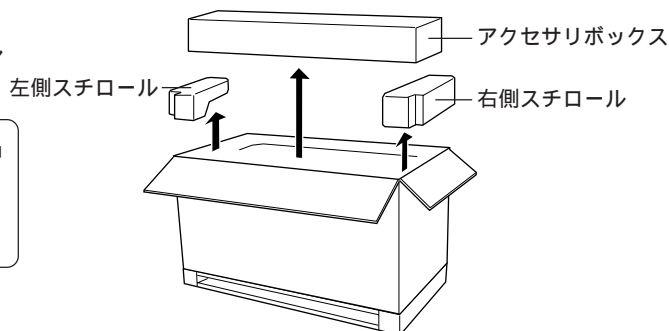
プリンタ脚部の組み立てが終了したら、プリンタ本体を脚部に取り付けます。

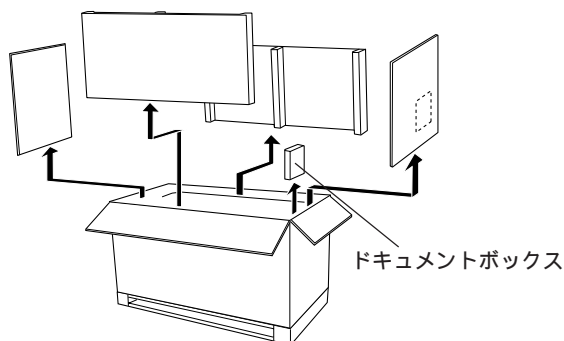
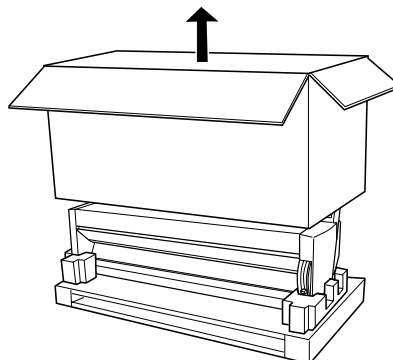
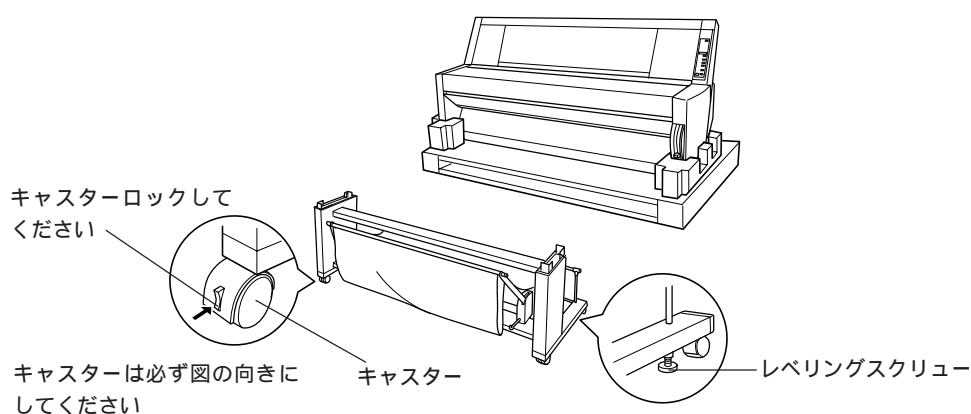
⚠注意

本作業は必ず4人以上で行ってください。プリンタ本体の重量は約74kgです。

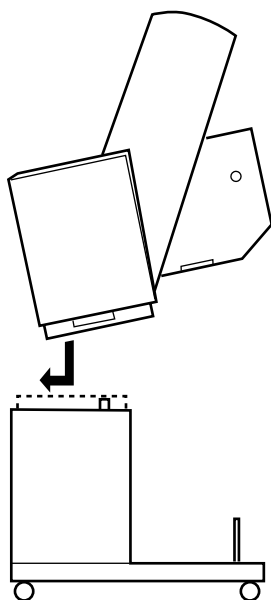
プリンタ本体を持ち上げる場合は、以下の場所に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの転倒または落下によるけがの原因となります。

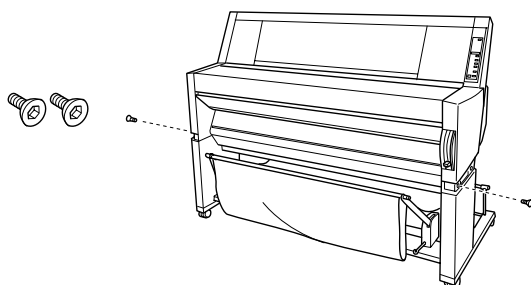
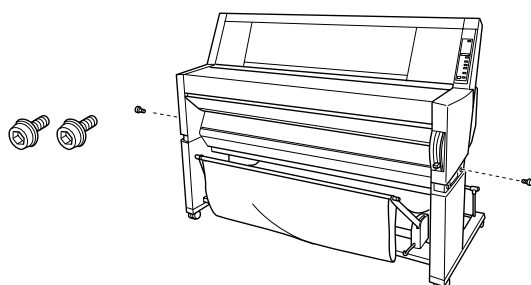
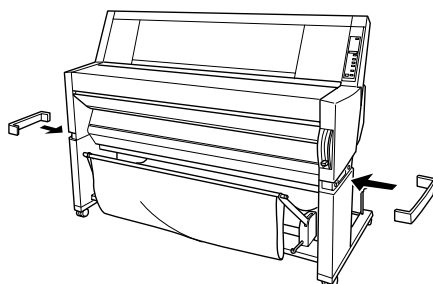
❶ プリンタ本体を取り出します。

①アクセサリボックスと左右のスチロールを取り出します。

> **アクセサリボックスと左右のスチロールの中に入っている同梱内容物を確認してください。**
> **☞ 6ページ参照**

②梱包箱の4辺のダンボールの保護材とドキュメントボックスを取り出します。

> **ドキュメントボックスの中に入っている同梱内容物を確認してください。**
> **☞ 6ページ参照**

③梱包箱を上方に引き抜きます。

❷ **脚部とプリンタを図のように配置してください。脚部のキャスター（手前2箇所）とレベリングスクリュー（2 箇所）をロックします。**

⚠ 注意
作業時に保護材の上に乗らないでください。ビニールシートで滑ったり、足を取られて転倒したりするおそれがあります。

❸ **プリンタ本体を 4 人以上で持ち上げ、脚部に下図のように載せます。**

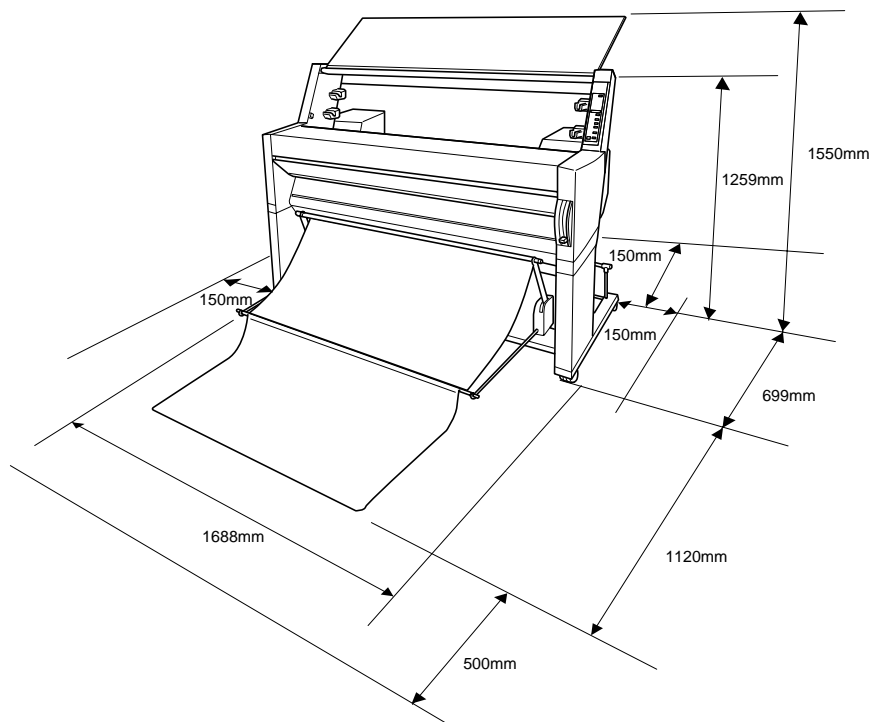
プリンタ前面側を倒した状態で図のようにフックにかけます。

❹ プリンタ本体と脚部を固定します。

①プリンタ本体前面側をレンチ(小)を使って六角穴付き皿ボルトⒸでしっかり固定します（2 箇所）。

②プリンタ本体背面側をレンチ(大)を使って六角穴付きフランジボルトⒹでしっかり固定します（2 箇所）。

❺ 脚部カバー(2 個)を取り付けます。

以上でプリンタ本体の組み立ては完了です。

●据置

据置に適した場所

本機は次のような場所に据置してください。

- 本機の重量（約 96kg）に十分耐えられる、水平で安定した場所。
- 通風口をふさがない、風通しの良い場所。
- 水平で安定した場所。
- 専用の電源コンセントが確保できる場所。
- 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所。
- 以下の条件を満たす場所。
  温度：15 ～ 35℃
  湿度：30 ～ 80%
- 付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう周囲に以下のような十分なスペースを確保できる場所。

据置に不適切な場所

次のような場所には据置しないでください。

⚠注意
高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。 発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。
不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には置かないでください。 • 風通しの悪い狭いところ • じゅうたんの上 **毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。また、壁際に置く場合は、本体背面を壁から15cm以上空けてください。**

注意

- **空調機の前に置かないでください。**
- **直射日光の当たる場所には置かないでください。**

据置

据置場所が決定したら、脚部のキャスターとレベリングスクリューのロックを解除して、プリンタを据置場所に移動します。移動後は脚部のキャスターとレベリングスクリューをロックしてください。

注意

本機の脚部に付属のキャスターは運搬機器のキャスターとは異なり、屋内の平坦な場所において多少の移動を行う場合のみを想定して作られています。

以上で、開梱から据置までの作業は終了です。

据置したプリンタを使用可能にするには、続いて保護材の取り外しや付属品の取り付け、電源との接続が必要です。これらの作業は、本製品のドキュメントボックスに入っております「スタートアップガイド」を参照して行ってください。

スタートアップガイドへ

MC-9000

開梱と据置作業を行われる方へ

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約申込先

修理に関するお問い合わせ、出張修理、保守契約のお申し込みは、下記フィールドセンター(FC)・サービスセンター(SC)まで、ご連絡下さい。

拠点名	電話番号	住所	管轄地域
札幌FC	(011)222-7590	〒060-0034 札幌市中央区北四条東1丁目 札幌フコク生命ビル10階	北海道全域
仙台FC	(022)214-7625	〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-1 仙台セントラルビル4階	青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島
松本FC	(0263)54-7302	〒399-0785 塩尻市広丘原新田80 セイコーエプソン㈱ 広丘事業所内エプソンシステムプラザ3階	長野・山梨・新潟
東京FC (出張修理・保守契約)	(042)354-0750	〒183-0055 東京都府中市府中町1-14-1 朝日生命府中ビル8階	東京・神奈川・埼玉・千葉・栃木・群馬・茨城
東京SC	(0424)80-4811	〒182-0024 東京都調布市布田1-29-2 ビルディング川口4階	東京・神奈川・埼玉・千葉・栃木・群馬・茨城
名古屋FC	(052)202-9510	〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目16-15 名古屋フコク生命ビル4階	愛知・岐阜・三重
静岡FC	(054)251-1360	〒420-0851 静岡市黒金町11-7 三井生命静岡駅前ビル8階	静岡
金沢FC	(076)224-7084	〒920-0031 金沢市広岡1-1-35 金沢第二ビル8階	石川・富山・福井
大阪FC	(06)6397-0930	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル6階	大阪・奈良・和歌山
神戸FC	(078)332-9905	〒650-0034 神戸市中央区京町69 三宮第一生命ビル2階	兵庫
京都FC	(075)255-6891	〒604-8187 京都市中京区御池東洞院西入る笹屋町435 京都御池第一生命ビル4階	京都・滋賀
広島FC	(082)222-3482	〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4 広島八丁堀第一生命ビル11階	山口・広島
岡山FC	(086)223-3331	〒700-0904 岡山市柳町1-12-1 三井海上岡山ビル2階	鳥取・島根・岡山・広島(福山市)
四国FC	(087)851-6728	〒760-0023 高松市寿町2-3-11 高松丸田ビル6階	香川・愛媛・高知・徳島
福岡FC	(092)622-8626	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3階	福岡・佐賀・長崎・大分
北九州FC	(093)541-3155	〒802-0003 北九州市小倉北区米町1-1-21 大銀明生小倉ビル8階	福岡北部
熊本FC	(096)326-4519	〒860-0806 熊本市花畑町12-24 フコク生命熊本ビル3階	熊本
鹿児島FC	(099)254-5913	〒890-0053 鹿児島市中央町9-1 西鹿児島第一生命ビル3階	鹿児島・宮崎
沖縄SC	(098)858-3301	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関ビル4階	沖縄

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センター、サービスセンター(SC)まで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10Fエプソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用受付電話 365日受付可	0263-86-7660
日野修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同右	092-622-8922
沖縄SC	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関ビル4F エプソン販売㈱	同右	098-858-3301

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。
* 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。 【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

・カラリオ製品専用窓口

0570ー00ー4116(ナビダイヤル)※【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00(祝日・弊社指定休日を除く)

・カラリオ製品以外のお問い合わせ窓口

札幌(011)222ー7931 仙台(022)214ー7624 東京(042)585ー8555 名古屋(052)202ー9531 大阪(06)6399ー1115
広島(082)240ー0430 福岡(092)452ー3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00(祝日・弊社指定休日を除く)

※ナビダイヤルとは、全国どこからでも同一の電話番号でかけることができるNTTの電話サービスの名称です。
※カラリオ製品専用窓口は携帯電話・PHSからはご利用頂けません。携帯電話・PHSのお客様は、最寄の「カラリオ製品以外のお問い合わせ窓口」へお電話ください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

(042)585-8444【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
カラリオ製品につきましては、「エプソンインフォメーションセンターカラリオ製品専用窓口」にお電話ください。

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221ー7911 東京(042)585ー8500 名古屋(052)202ー9532 大阪(06)6397ー4359 福岡(092)452ー3305

●エプソンデジタルカレッジ(スクール)に関するお問い合わせ・お申し込み

東京 TEL(03)5295-4169 FAX(03)5295-4168【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)
大阪 TEL(06)6634-8570 FAX(06)6634-2570【受付時間】水曜日を除く毎日10:00～12:00/13:00～17:30(弊社指定休日を除く)
※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム ※詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア秋葉原 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7
【開館時間】毎日 10:00～18:00(弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア大阪日本橋 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
【開館時間】毎日 10:00～18:00(弊社指定休日を除く)

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528 でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2000. 4. 10

この取扱説明書は 70% 再生紙を使用しています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

EPSON

Printed In Japan 99. XX-XX